



# 献血は医療体制の維持に 必要不可欠です

献血は不要不急の外出にはあたりません

献血者が減少しがちな冬期間において、輸血が必要な人に安定的に血液製剤を届けるため、献血へのご協力をお願いします。

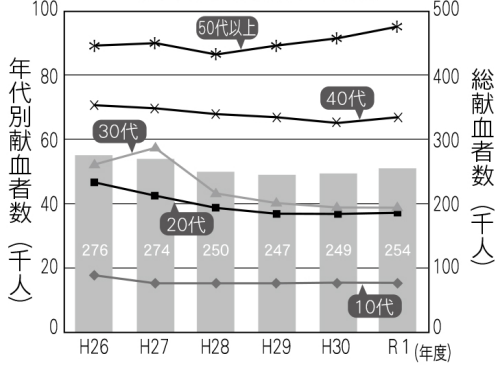
**問い合わせ** 健康推進課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720）、北海道赤十字血液センター帯広出張所（東7南9、☎25・0101）

## 必要な人に 届けられなくなる？

治療などで輸血が必要となる人の約85パーセントは50歳以上で、高齢化が進むにつれて、輸血が必要となる人が増えるの見込まれます。

一方、献血者数は減少傾向にあり、中でも20代・30代の献血者が大きく減少しています。（図）

図 北海道の献血者数の推移（年代別と総献血者数）



若年層の献血離れが続くと、輸血が必要な人に血液が届けられない事態になる恐れがあります。

## 献血者が減少しています

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に加え、冬期間は気温の低下や悪天候の影響で外出を控える

## 献血は 何歳からできる？

献血は、16歳から69歳までの一定体重以上の健康な人であれば、誰でもできます。（表）

表 採血基準

種類	全血献血	
	200 ミリリットル	400 ミリリットル
年齢	男性	16～69歳※
	女性	18～69歳※
体重	男性	45キロ以上
	女性	40キロ以上

※65歳以上は、60～64歳の間に献血経験がある人

推奨

## 血液は人工的に造れない

血液は人工的には造れません。血液から造る血液製剤の有効期間は短いものでは4日間しかなく、長期保存ができないため、多くの皆さんの継続的な協力が必要です。

## 献血に行こう

### ◆平日の献血

献血バスが企業や商業施設などを巡回します。日程は北海道赤十字血液センターのホームページで確認するか、血液センターへ問い合わせください。

### ◆日曜日の献血

日時 毎週日曜日、9時～12時、13時15分～17時

場所 帯広すずらん献血ルーム（東7南9、☎0120・24・5125）

### 献血の際はウェブ予約にご協力をお願いします

献血時の密集・混雑を緩和するため、ウェブでの事前予約にご協

## 40分で助かる命がある



献血にかかる時間は、受け付けから採血後の休憩までで約40分（400ミリリットル全血献血の場合）。実際に採血をしている時間は、平均10～15分程です。

☆2月限定☆  
**バレンタイン 献血キャンペーン実施**

献血バス、すずらん献血ルームで400ミリリットル献血にご協力いただいた人にチョコレートをプレゼント！

- 帯広すずらん献血ルーム（毎週日曜日）
- 移動採血車（帯広出張所管内）

運行日程はこちらから▶

**はたちの献血 キャンペーン**

期間中、献血にご協力いただいた10代・20代のラブラッド会員の人に、先着でオリジナルグッズをプレゼント。

実施期間 2月28日(日)まで

帯広すずらん献血ルーム

力をお願いします。 ※献血会員「ラブラッド」会員登録が必要です。 登録はこちら▶

またはkenketsu.jp

# 会食は慎重に検討を！

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の主な原因として、会食の場面での対策が不十分なことがあげられます。会食の開催については、十分に検討してください。

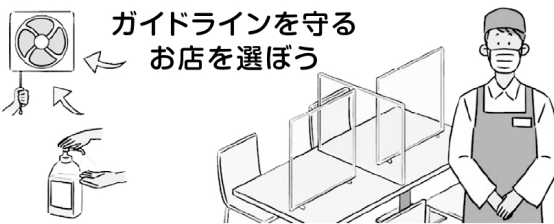
## 飲酒を伴う会食は、特に注意を!!

- ・大声になりやすい ⇒ 飛沫が広範囲に飛ぶ
- ・自制がきかなくなる ⇒ 感染対策が不十分になる



## 徹底した感染対策の上で実施することが求められます！

- 普段と違う体調の時は参加しない
- 普段一緒にいる人と4人以下で行う
- あらかじめ会の終了時刻を決めておく
- ついたての設置や定期的な換気など、感染対策のガイドラインを守っている店舗を選ぶ



ガイドラインを守る  
お店を選ぼう